

お客さま各位

平成25年7月1日

一関信用金庫

理事長 及川 弘人

地域密着型金融の取組状況について (平成24年度)

1. お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

中小企業の経営支援への取組み方針

- ◆ お取引先企業と日常的・継続的な、つながりを深めながら、経営課題等を把握し、お取引先企業のライフステージ等に応じた最適なソリューション（解決策）を提案します。
- ◆ 営業店と本部が連携し、積極的な企業訪問と金庫内の中小企業診断士を活用した経営相談・経営指導に継続的に取組みます。
- ◆ お取引先企業が自らの経営目標や課題を正確かつ十分に認識できるよう、適切な提言を行い、お取引先企業が主体的に実現・解決に向けて取組むよう促します。また、必要に応じて、他の金融機関、外部専門家、外部機関等と連携するとともに、国や地方公共団体の中小企業支援施策の積極的な活用に努めます。

1. お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

中小企業の経営支援に関する態勢整備状況

平成24年10月から、営業店と連携して取引先企業の経営改善計画策定支援を行う経営支援課に、中小企業診断士1名を増員し、3名体制といたしました。

また、平成24年12月21日に「中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律」に基づく「経営革新等支援機関」の認定を受け、創業・新事業、経営改善・事業再生、事業承継、販路開拓、金融・財務などの経営革新等支援業務を全店舗融資窓口で行う態勢を整備しております。

- 国民生活金融公庫（現日本政策金融公庫）一関支店と経営支援業務提携（平成16年8月2日）
- 岩手県中小企業診断士協会と「業務の提携に関する協定」を締結（平成16年12月1日）
- 岩手県南技術研究センターと「地域貢献の協力推進にかかる協定」を締結（平成19年8月30日）
- 日本政策金融公庫と農業分野における「業務協力に関する覚書」を締結（平成23年2月25日）
- 国土交通省及び建設業振興基金と「建設企業のための経営戦略アドバイザー事業に関するパートナー協定」を締結（平成24年5月21日）

1. お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

中小企業の経営支援に関する取組状況

創業・新事業開拓の支援

- ◆連携している日本政策金融公庫と連絡協議会を定期的に開催しました。
- ◆若手経営者・後継者向け経営塾「いちしん経営塾」の塾生を対象に、地方公共団体の補助金制度等の説明会を開催し、情報提供を行いました。
- ◆創業・新事業展開する事業者に対し、一関市の制度融資等を活用した資金供給を行いました。
→ 創業・新事業支援融資実績 11件 179百万円

(平成25年3月31日現在)



いちしん経営塾

1. お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

成長段階における支援

- ◆ 業界団体、他の金融機関、技術研究機関と連携によるビジネスマッチングに取引先企業の出展を斡旋し、販路開拓支援に努めました。
 - ・ (社)東北地区信用金庫協会主催「第7回ビジネスマッチ東北」(平成24年11月8日開催)
出展企業 6 社 商談成約(ネット広告契約) 5件 商談継続中12件
(平成25年3月31日現在)
 - ・ 城南信用金庫主催「2012 “よい仕事おこし” フェア」(平成24年11月1日開催)
出展企業 2 社
- ◆ 「いちしん経営塾」を平成21年5月に開講し、延べ139名の若手経営者・後継者が(株)タナベ経営による講師陣のもと、実践的な経営を学んでおります。平成23年5月には卒塾したOBによるサポートクラブが発足し、合同の企業視察をはじめ、「いちしん経営塾」主催のオープンセミナーにも参加を頂いております。(第4期(平成24年度) 塾生23名)



城南信用金庫主催
「2012“よい仕事おこし”フェア」

1. お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

経営改善・事業再生・業種転換等の支援

- ◆平成24年度は、営業店と経営支援課が連携し、取引先7先の経営改善計画の策定を支援した結果、1先がランクアップいたしました。
- ◆当金庫が選定した経営支援先を含めた3社が東北経済産業局と連携した「中小企業支援ネットワーク強化事業」のアドバイザーの指導及び専門家派遣制度を活用し、自社の課題解決に向けた指導を受けております。
- ◆事業再生が可能と見込まれる取引先企業に対し、中小企業再生支援協議会等外部機関と積極的に連携した事業再生支援に取り組んでおります。
 - ・中小企業再生支援協議会が策定支援した再生計画に基づき、平成24年度は取引先2社に対しリスケジュールによる支援を行いました。
 - ・東日本大震災により甚大な被害を受けた取引先2社に対し、東日本大震災事業者再生支援機構、岩手産業復興機構の債権買取りに応じました。

2. 地域の面的再生への積極的参画

地域の活性化に関する取組状況

- ◆一関市の「産業振興会議」に委員として1名が参加し、「産業間の連携による効果的な産業振興策」についての答申を行いました。
- ◆住宅建築業者との連携強化による地域の住宅関連消費の拡大に向け、建築業者を会員とする「いちしん興信会」を設立し、建築業者専用の住宅ローン相談窓口を開設しました。
(平成24年度 会員32社)
- ◆地域農業の活性化に向け、日本政策金融公庫が認定する農業経営アドバイザーを養成しております。
(平成24年度3名合格 合格者計4名)
- ◆地方公共団体と連携し、地域の社会問題である多重債務者問題に取り組んでおります。(平成24年度 相談件数22件 解決件数11件(うち融資実行4件11,580千円))



いちしん興信会設立総会 平成24年10月25日 於：ペリー・ホテル一関

「いちしん興信会」

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信



ホームページ・ディスクロージャー誌による情報発信

- ◆当金庫では、地域金融機関の責務として「地域密着型金融」に関する取組状況をホームページやディスクロージャー誌に掲載するなど情報発信を行い、地域のみなさまに理解を深めていただくよう努めています。

The screenshot shows the website of Iikawa Credit Union (一関信用金庫). The main content area is titled '地域密着型金融推進計画' (Local Community-oriented Financial Promotion Plan). It includes a detailed introduction to the plan, a list of recent publications (e.g., '2012/06/20 公表', '2011/06/30 公表'), and a sidebar with navigation links like '当金庫のご案内' and '各種ポリシー'.



経営改善支援の取組み実績

【24年4月～25年3月】

		期初 債務者数	うち 経営改善支援 取組み先数	のうち期末に債 務者区分がランク アップした先数	のうち期末に債 務者区分が変化し なかった先数	のうち再生 計画を策定し た先数	経営改善支 援取組み率	ランクアッ プ率	再生計画 策定率
		A					/ A	/	/
正常先		1,646	4		4	4	0.2%		100.0%
要 注 意 先	うちその他要注意先	266	39	3	33	26	14.7%	7.7%	66.7%
	うち要管理先	8	0	0	0	0	0.0%	-	-
破綻懸念先		40	15	2	12	9	37.5%	13.3%	60.0%
実質破綻先		48	2	1	1	1	4.2%	50.0%	50.0%
破綻先		4	0	0	0	0	0.0%	-	-
小 計 (~ の計)		366	56	6	46	36	15.3%	10.7%	64.3%
合 計		2,012	60	6	50	40	3.0%	10.0%	66.7%

- (注) ・ 期初債務者数及び債務者区分は24年4月初時点で整理しています。
 ・ 債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業（個人事業主を含む。）であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含みません。
 ・ には、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しています。
 なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者は には含めるものの には含めません。
 ・ 期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合は には含めます。
 ・ 期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については（仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても）期初の債務者区分に従って整理しています。
 ・ 期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めません。
 ・ には、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しています。
 ・ 「再生計画を策定した先数」 = 「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先数」 + 「RCCの支援決定先」 + 「金融機関独自の再生計画策定先」